

# 水の安全、 その信頼を、次世代へ引き継ぐ。



## 上下水道技術 主任

### 経歴

- ・平成元年4月～  
浄水課 旭・針木浄水場

## Q.あなたの仕事を教えてください。

市民の暮らしに欠かせない水道水を24時間体制で守る仕事をしています。

主な職場は「針木浄水場」の中央監視室です。ここで針木と旭の2つの浄水場の様子をモニターで常に確認しながら、現場で機械の点検や整備を行っています。

具体的には、大きく3つの業務を担当しています。

### ①街の水の使われ方をチェック&水を取り込む（取水操作）

中央監視室のモニターで「今、街でどれくらい水が使われているか」をリアルタイムで確認し、状況に合わせてポンプを動かして鏡川と仁淀川の2つの川から必要な分の水を取り込んでいます。

### ②きれいな水道水をつくる（水質管理）

川の水の濁り具合に合わせて、汚れを固める薬の量を細かく調整し、【凝集 ➡ 沈殿 ➡ ろ過】のステップで水をきれいにしていきます。

最後にご家庭まで安全な水が届くよう、消毒の薬をぴったりの量で混ぜ合わせています。

### ③日中の設備点検と事務ワーク（日勤業務）

監視業務に加えて、昼間の時間帯には各種書類の作成や、浄水場内にある機械・電気設備がトラブルを起こさないよう、定期的な点検・整備を行っています。

### 【勤務スタイル：安心の2交代制】

水を途切れることなく届け続けるため、「日勤（8:30～17:15）」と「夜勤（16:30～翌9:00）」の2交代制シフトで働いています。チームでしっかりバトンを繋ぎながら、街のインフラを支えています。

## Q.働き方を変えた特別な経験は何ですか？

年下の同僚とペアを組み、仕事への向き合い方を根本から見直したことです。

彼の豊富な知識や業務への真摯な姿勢に触れ、「これまでの経験に甘んじることなく、自分もまだまだ成長できる」と強く刺激を受けました。

年齢に関わらず良いものを素直に学び、常に自分の働き方をアップデートし続ける大切さを実感した大きな転機です。

## Q.技術者として面白い瞬間は？

興味のある電気分野の知識を深め、それが現場のトラブル解決に直結した瞬間です。

自分で学び蓄えた知識と、目の前の現場の状況が「パズルとピース」のように繋がって解決できたときは、技術者として大きな手応えを感じます。

自分の成長がそのまま現場の安心やスムーズな運用に貢献できていると実感できる、最高の瞬間です。



## ある1日のスケジュール

### 08:30 引継ぎ・運転監視

課全体の朝礼後、夜勤からのバトンタッチ（引継ぎ）を受け、当日の作業内容を確認します。

### 09:00 施設点検・整備、事務処理

午前旭又は針木浄水場の設備点検・メンテナンスを実施。書類作成などの事務作業も進めます。

### 12:00 昼休憩

昼休憩は、立て込んでいなければ針木浄水場でとります。

運転監視担当は、監視操作卓の近くで業務と並行になります。

### 13:00 各施設点検・整備、事務処理

午後は各関連施設の点検や修繕の現地確認、又は事務作業を行います。

### 16:30 引継ぎ・運転監視業務

日中の出来事や注意事項を次の夜勤者へ引き継ぎ、監視業務を交代します。

### 17:15 退庁

引継ぎ漏れが無いが、確認してから退庁します。

## 未来の後輩へのメッセージ

24時間、街の「あたりまえ」を守る。

誰かの毎日に貢献できる誇りとやりがいがあります。

「蛇口をひねれば、いつでも綺麗でおいしい水が出る」この街の誰もが当たり前だと思っている日常、それを陰で24時間支え続けているのが、私たち浄水場運転操作員です。最初は「自分に務まるだろうか」と不安に思うかもしれません。

ですが、確実な工程管理によって基準をクリアした美しい水が作られたときや、地域のみなさんの暮らしを支えていると実感できたときの達成感は格別です。

水処理の知識や機器の操作は、入局後にしっかりフォローしますので未経験でも安心してください。

責任感を持って真面目に向き合える方なら、きっと大きなやりがいを感じられるはずです。

私たちと一緒に、この街の「安全・安心な水」を守っていきませんか？